
報道関係各位

2021年3月1日

「第32回日本パラ陸上競技選手権大会に海外選手出場の件」

日頃、一般社団法人日本パラ陸上競技連盟の活動に多数の報道を賜り、誠にありがとうございます。

本日は、2021年3月20日～21日に開催されます「第32回日本パラ陸上競技選手権大会」において、南スーダン共和国のパラ陸上競技選手クティヤン・マイケル・マチーク・ティン選手が出場することとなりましたのでお知らせいたします。

クティヤン・マイケル・マチーク・ティン選手は、報道でもご承知の通り、2019年11月からホストタウンである群馬県前橋市で練習に励んでおり、東京2020パラリンピック出場を目指しています。

当連盟は、同選手が経験を積むために、より高いレベルの競技会出場を望んでいることを知り、大会の出場資格を変更し出場を受け入れることといたしました。ぜひ、練習の成果を今大会で発揮していただければと思っています。

【選手紹介】

1) 氏名

クティヤン・マイケル・マチーク・ティン (KUTJANG MICHAEL MACHIEK TING)

2) 生年月日

1990年11月26日(30歳)

3) 身長・体重

180cm・57kg

4) 出場予定種目

100m(3月20日)、200m(3月21日)

5) クラス

T47(上肢障がい)

6) 自己ベストタイム

100m:11秒59(2020年9月6日群馬県内の大学記録会) 200m:23秒02

一般社団法人日本パラ陸上競技連盟

<http://jaafd.org>

お問い合わせ

email : t-koyama@cerespo.co.jp



KUTJANG MICHAEL MACHIEK TING 選手

【マイケル選手コメント】

「競技人生において初めてパラ大会に参加することが出来てとても光栄です。
自分の持てる力を全て発揮して全力を尽くします。」

この件に対するお問い合わせ
一般社団法人日本パラ陸上競技連盟
広報担当 小山 哲矢
t-koyama@cerespo.co.jp

日本パラ陸上競技連盟 公式ホームページ <https://jaafd.org/>